

い方が168人であった。個別接種と集団接種の併用を予定し、完全予約制で町内医療機関・3カ所を接種会場とする。また、立川、西峰地区は、地区での集団接種を行う。町外のかかりつけ医で接種を希望する場合は、個別接種が可能であるか確認していただいた後で



まるごと包括支援センター（役場内）

予約し、町から届いた接種券、予診票を提出していた接種券の既往症がある方は、接種券にそのことを記入するとともに、予約時に申出することにより、優先順位を上げる方向で行いたい。

券、予診票を提出していた接種券の既往症がある方は、接種券にそのことを記入するとともに、予約時に申出することにより、優先順位を上げる方向で行いたい。

▼三谷よし恵議員
拠点避難所が開設されない場合の避難先は、近隣の集会所等になるが、危険箇所に設置されている場合の対応は。また、災害対策は総務課が担当課であり、研修会等は地区区長を中心としたが、要配慮者等の方もおいでるので民生委員の参加も必要と思つが。

▼大石雅夫町長
地域での自主防災組織等修会等は地区区長を中心となつてゐるが、要配慮者等の方もおいでるので民生委員の参加も必要と思つが。

また、地区会の中で災害時の避難場所について話し合つてほしい。研修会等については、今後は民生委員も含め、広く参加であるよう考えてたい。

▼大石雅夫町長
谷相線は現在、四国山地砂防事務所による、地滑りの調査中のため、木材を搬出できないうえ、路面危険箇所がまだ多くあり、生活道、観光道でもあるため、早急な整備を要請する。



町道梶ヶ森線

▼上池如夫議員
公共交通バスについて
とさでん交通(株)の撤退後の運行体制について
今後検討していく



▼大石雅夫町長
現在、田井～大杉駅間を1日8便、田井～大学病院間を1日3便とする運行を協議している。

取りついでのではないか。
▼大石雅夫町長
費用負担の方法は、田井を起點とした町内区間の距離とし、本町は、津家境から大杉駅までの距離を基準とした負担割合で費用を算出する。また、東西豊永地区の人々の利便性については今後検討していく。

▼西村正尚議員
谷相線流域には多くの山林資源があるが、通行止めにより、木材を搬出できないうえ、路面危険箇所がまだ多くあり、生活道、観光道でもあるため、早急な整備を要請する。

工作中である。令和3年度予算においても危険箇所2カ所について対策工事を行う予定である。

▼西村正尚議員
県立梶ヶ森自然公園周辺整備について
安全に登山できるよう登山道整備を

▼大石雅夫町長
月額5400円を提案しているが、令和3年度被保

も、山莊からキャンプ場までの登山道整備を計画している。

▼西村正尚議員
公共交通バスについて
とさでん交通(株)の撤退後の運行体制について
今後検討していく

▼大石雅夫町長
令和元年度から県補助を活用し、竜王の滝入口駐車場から竜王の滝へ行く遊歩道に危険箇所が多くあり、急務な整備を必要とする。

▼大石雅夫町長
月額5400円を提案しているが、令和3年度被保

▼上池如夫議員
公共交通バスについて
とさでん交通(株)の撤退後の運行体制について
今後検討していく

令和3年9月をもって、ときでん交通(株)が田井～高知線、田井～大杉線を撤退する予定である。路線維持のため、嶺北地域交通協議会で協議を行っているが、その内容は。

取りついでのではないか。
▼大石雅夫町長
費用負担の方法は、田井を起點とした町内区間の距離とし、本町は、津家境から大杉駅までの距離を基準とした負担割合で費用を算出する。また、東西豊永地区の人々の利便性については今後検討していく。

▼西村正尚議員
公共交通バスについて
とさでん交通(株)の撤退後の運行体制について
今後検討していく

▼大石雅夫町長
令和元年度から県補助を活用し、竜王の滝入口駐車場から竜王の滝へ行く遊歩道に危険箇所が多くあり、急務な整備を必要とする。

▼大石雅夫町長
月額5400円を提案しているが、令和3年度被保

▼上池如夫議員
公共交通バスについて
とさでん交通(株)の撤退後の運行体制について
今後検討していく

令和3年9月をもって、ときでん交通(株)が田井～高知線、田井～大杉線を撤退する予定である。路線維持のため、嶺北地域交通協議会で協議を行っているが、その内容は。

取りついでのではないか。
▼大石雅夫町長
費用負担の方法は、田井を起點とした町内区間の距離とし、本町は、津家境から大杉駅までの距離を基準とした負担割合で費用を算出する。また、東西豊永地区の人々の利便性については今後検討していく。

▼三谷よし恵議員
住民の一々々に対する相談支援を前面に出しているのか。
▼大石雅夫町長
包括支援、福祉分野、健康づくりなど含めた、まるごと包括支援センターを設置し、横断的な考え方をもって、専門職と一般職が一体となり取り組んでいく

▼三谷よし恵議員
平成12年介護保険料は基準額2733円だった。第8期計画では倍増しているが、サービスは確保されるのか。介護従事者の人材確保は、事業者だけでなく町も一体的に取り組む必要がある。

▼大石雅夫町長
月額5400円を提案しているが、令和3年度被保

▼上池如夫議員
公共交通バスについて
とさでん交通(株)の撤退後の運行体制について
今後検討していく

令和3年9月をもって、ときでん交通(株)が田井～高知線、田井～大杉線を撤退する予定である。路線維持のため、嶺北地域交通協議会で協議を行っているが、その内容は。

取りついでのではないか。
▼大石雅夫町長
費用負担の方法は、田井を起點とした町内区間の距離とし、本町は、津家境から大杉駅までの距離を基準とした負担割合で費用を算出する。また、東西豊永地区の人々の利便性については今後検討していく。

▼三谷よし恵議員
住民の一々々に対する相談支援を前面に出しているのか。
▼大石雅夫町長
包括支援、福祉分野、健康づくりなど含めた、まるごと包括支援センターを設置し、横断的な考え方をもって、専門職と一般職が一体となり取り組んでいく

▼三谷よし恵議員
平成12年介護保険料は基準額2733円だった。第8期計画では倍増しているが、サービスは確保されるのか。介護従事者の人材確保は、事業者だけでなく町も一体的に取り組む必要がある。

▼大石雅夫町長
月額5400円を提案しているが、令和3年度被保

▼上池如夫議員
公共交通バスについて
とさでん交通(株)の撤退後の運行体制について
今後検討していく

令和3年9月をもって、ときでん交通(株)が田井～高知線、田井～大杉線を撤退する予定である。路線維持のため、嶺北地域交通協議会で協議を行っているが、その内容は。

取りついでのではないか。
▼大石雅夫町長
費用負担の方法は、田井を起點とした町内区間の距離とし、本町は、津家境から大杉駅までの距離を基準とした負担割合で費用を算出する。また、東西豊永地区の人々の利便性については今後検討していく。

▼三谷よし恵議員
住民の一々々に対する相談支援を前面に出しているのか。
▼大石雅夫町長
包括支援、福祉分野、健康づくりなど含めた、まるごと包括支援センターを設置し、横断的な考え方をもって、専門職と一般職が一体となり取り組んでいく

▼三谷よし恵議員
平成12年介護保険料は基準額2733円だった。第8期計画では倍増しているが、サービスは確保されるのか。介護従事者の人材確保は、事業者だけでなく町も一体的に取り組む必要がある。

▼大石雅夫町長
月額5400円を提案しているが、令和3年度被保

▼上池如夫議員
公共交通バスについて
とさでん交通(株)の撤退後の運行体制について
今後検討していく

令和3年9月をもって、ときでん交通(株)が田井～高知線、田井～大杉線を撤退する予定である。路線維持のため、嶺北地域交通協議会で協議を行っているが、その内容は。

取りついでのではないか。
▼大石雅夫町長
費用負担の方法は、田井を起點とした町内区間の距離とし、本町は、津家境から大杉駅までの距離を基準とした負担割合で費用を算出する。また、東西豊永地区の人々の利便性については今後検討していく。

▼三谷よし恵議員
住民の一々々に対する相談支援を前面に出しているのか。
▼大石雅夫町長
包括支援、福祉分野、健康づくりなど含めた、まるごと包括支援センターを設置し、横断的な考え方をもって、専門職と一般職が一体となり取り組んでいく

▼三谷よし恵議員
平成12年介護保険料は基準額2733円だった。第8期計画では倍増しているが、サービスは確保されるのか。介護従事者の人材確保は、事業者だけでなく町も一体的に取り組む必要がある。

▼大石雅夫町長
月額5400円を提案しているが、令和3年度被保

▼上池如夫議員
公共交通バスについて
とさでん交通(株)の撤退後の運行体制について
今後検討していく

令和3年9月をもって、ときでん交通(株)が田井～高知線、田井～大杉線を撤退する予定である。路線維持のため、嶺北地域交通協議会で協議を行っているが、その内容は。

取りついでのではないか。
▼大石雅夫町長
費用負担の方法は、田井を起點とした町内区間の距離とし、本町は、津家境から大杉駅までの距離を基準とした負担割合で費用を算出する。また、東西豊永地区の人々の利便性については今後検討していく。

▼三谷よし恵議員
住民の一々々に対する相談支援を前面に出しているのか。
▼大石雅夫町長
包括支援、福祉分野、健康づくりなど含めた、まるごと包括支援センターを設置し、横断的な考え方をもって、専門職と一般職が一体となり取り組んでいく

▼三谷よし恵議員
平成12年介護保険料は基準額2733円だった。第8期計画では倍増しているが、サービスは確保されるのか。介護従事者の人材確保は、事業者だけでなく町も一体的に取り組む必要がある。

▼大石雅夫町長
月額5400円を提案しているが、令和3年度被保

▼上池如夫議員
公共交通バスについて
とさでん交通(株)の撤退後の運行体制について
今後検討していく

令和3年9月をもって、ときでん交通(株)が田井～高知線、田井～大杉線を撤退する予定である。路線維持のため、嶺北地域交通協議会で協議を行っているが、その内容は。

取りついでのではないか。
▼大石雅夫町長
費用負担の方法は、田井を起點とした町内区間の距離とし、本町は、津家境から大杉駅までの距離を基準とした負担割合で費用を算出する。また、東西豊永地区の人々の利便性については今後検討していく。

▼三谷よし恵議員
住民の一々々に対する相談支援を前面に出しているのか。
▼大石雅夫町長
包括支援、福祉分野、健康づくりなど含めた、まるごと包括支援センターを設置し、横断的な考え方をもって、専門職と一般職が一体となり取り組んでいく

▼三谷よし恵議員
平成12年介護保険料は基準額2733円だった。第8期計画では倍増しているが、サービスは確保されるのか。介護従事者の人材確保は、事業者だけでなく町も一体的に取り組む必要がある。

▼大石雅夫町長
月額5400円を提案しているが、令和3年度被保

▼上池如夫議員
公共交通バスについて
とさでん交通(株)の撤退後の運行体制について
今後検討していく

令和3年9月をもって、ときでん交通(株)が田井～高知線、田井～大杉線を撤退する予定である。路線維持のため、嶺北地域交通協議会で協議を行っているが、その内容は。

取りついでのではないか。
▼大石雅夫町長
費用負担の方法は、田井を起點とした町内区間の距離とし、本町は、津家境から大杉駅までの距離を基準とした負担割合で費用を算出する。また、東西豊永地区の人々の利便性については今後検討していく。

▼三谷よし恵議員
住民の一々々に対する相談支援を前面に出しているのか。
▼大石雅夫町長
包括支援、福祉分野、健康づくりなど含めた、まるごと包括支援センターを設置し、横断的な考え方をもって、専門職と一般職が一体となり取り組んでいく

▼三谷よし恵議員
平成12年介護保険料は基準額2733円だった。第8期計画では倍増しているが、サービスは確保されるのか。介護従事者の人材確保は、事業者だけでなく町も一体的に取り組む必要がある。

▼大石雅夫町長
月額5400円を提案しているが、令和3年度被保

▼上池如夫議員
公共交通バスについて
とさでん交通(株)の撤退後の運行体制について
今後検討していく

令和3年9月をもって、ときでん交通(株)が田井～高知線、田井～大杉線を撤退する予定である。路線維持のため、嶺北地域交通協議会で協議を行っているが、その内容は。

取りついでのではないか。
▼大石雅夫町長
費用負担の方法は、田井を起點とした町内区間の距離とし、本町は、津家境から大杉駅までの距離を基準とした負担割合で費用を算出する。また、東西豊永地区の人々の利便性については今後検討していく。

▼三谷よし恵議員
住民の一々々に対する相談支援を前面に出しているのか。
▼大石雅夫町長
包括支援、福祉分野、健康づくりなど含めた、まるごと包括支援センターを設置し、横断的な考え方をもって、専門職と一般職が一体となり取り組んでいく

▼三谷よし恵議員
平成12年介護保険料は基準額2733円だった。第8期計画では倍増しているが、サービスは確保されるのか。介護従事者の人材確保は、事業者だけでなく町も一体的に取り組む必要がある。

▼大石雅夫町長
月額5400円を提案しているが、令和3年度被保

▼上池如夫議員
公共交通バスについて
とさでん交通(株)の撤退後の運行体制について
今後検討していく

令和3年9月をもって、ときでん交通(株)が田井～高知線、田井～大杉線を撤退する予定である。路線維持のため、嶺北地域交通協議会で協議を行っているが、その内容は。

取りついでのではないか。
▼大石雅夫町長
費用負担の方法は、田井を起點とした町内区間の距離とし、本町は、津家境から大杉駅までの距離を基準とした負担割合で費用を算出する。また、東西豊永地区の人々の利便性については今後検討していく。

▼三谷よし恵議員
住民の一々々に対する相談支援を前面に出しているのか。
▼大石雅夫町長
包括支援、福祉分野、健康づくりなど含めた、まるごと包括支援センターを設置し、横断的な考え方をもって、専門職と一般職が一体となり取り組んでいく

▼三谷よし恵議員
平成12年介護保険料は基準額2733円だった。第8期計画では倍増しているが、サービスは確保されるのか。介護従事者の人材確保は、事業者だけでなく町も一体的に取り組む必要がある。

▼大石雅夫町長
月額5400円を提案しているが、令和3年度被保

▼上池如夫議員
公共交通バスについて
とさでん交通(株)の撤退後の運行体制について
今後検討していく

令和3年9月をもって、ときでん交通(株)が田井～高知線、田井～大杉線を撤退する予定である。路線維持のため、嶺北地域交通協議会で協議を行っているが、その内容は。

取りついでのではないか。
▼大石雅夫町長
費用負担の方法は、田井を起點とした町内区間の距離とし、本町は、津家境から大杉駅までの距離を基準とした負担割合で費用を算出する。また、東西豊永地区の人々